

# 台風・豪雨が引き起こす災害

## ■ 台風は年平均3個が日本に上陸

台風は主に8月下旬から9月頃に日本に接近します。上陸しなくても勢力を保ったまま海上に停滞し、大雨をもたらすことがあります。暴風雨の吹き荒れる台風、突然の集中豪雨など私たちの日常生活に悪天候が襲いかかると人命を含めて深刻な被害を引き起こします。とくに近年は、記録的な集中豪雨による土砂災害で犠牲になる人が多く、自然災害による犠牲者の半数近くを占めています。また、増水した河川が氾濫すると甚大な被害を及ぼします。家族の安全と財産を守るためには、日ごろからの備えが大切です。

川の近くに住んでいる人や釣り、水遊びで川を利用するときは、次のようなことに注意しましょう。

### チェックすること

天気予報

警報や注意報

空の状態

川の状態

### こんなときは要注意

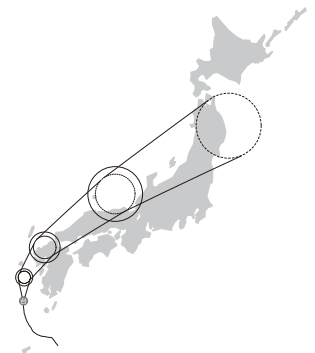
「大気の状態が不安定」、「雷」、「天気の急変」などの表現があるとき

雷注意報、大雨や洪水の警報・注意報が出ているとき

「急に真っ黒な雲が近づいてきた」、「雷鳴が聞こえる」、「稲光が見えた」とき

「水かさが増えてきた」、「にごってきた」、「流木や落ち葉が流れてきた」とき

# 防災



9月1日は防災の日

## ■ 町内にある13か所の避難所

もしものときのために、鞍手町では公共施設や町立の学校を避難所に指定しています。自分が住んでいる地域の避難所を確かめて、非常時には速やかに避難できるようにしておきましょう。また、避難するときは、近所で独り暮らしのお年寄りや身体が不自由な人などにも声をかけ、地域で助け合うようにしましょう。町内の避難所は右のとおりです。

災害時は、いつも通っている道が通れなくなっていることもあります。もしものときに慌てなく、避難所までの別の道も確認しておきましょう。

## ■ 備えあれば憂いなし

剣地区
① 鞍手北中学校
② 剣北小学校
③ 鞍手町中央公民館
④ 鞍手町立体育館
⑤ 鞍手町立武道館
⑥ 剣南小学校

古月地区
⑦ 豊翔館
⑧ 古月小学校

西川地区
⑨ 新延小学校
⑩ 鞍手町総合福祉センター
⑪ 鞍手南中学校
⑫ 西川小学校
⑬ 室木小学校

これだけは  
そろえておきたい

## 防災グッズ

水道や電気などのライフラインが止まったり、避難が必要になったときのために、最低限のものは準備しておきましょう。



**飲料水** 水道が止まったときのために備えましょう。ペットボトル入りのものが持ち運びにも便利です。



**非常食** 調理せずに食べられるものを。賞味期限があるので定期的な交換も必要です。



**携帯ラジオ** 停電時の情報収集に必要です。AMとFMの両方を聞けるものが便利。予備の電池も忘れずに。



**懐中電灯** 停電時や夜間の避難時に必要。予備の電池も忘れずに。



**ヘルメット(防災ずきん)** 落下物や飛来物、転倒事故から頭を守ります。



**その他** 現金やライター、身分証明書のコピー、軍手、衣類があると便利です。避難時にも役立ちます。



**救急薬品** ばんそうこうや消毒液などちょっとしたケガのために。常備薬がある場合は一緒に用意しておきましょう。

